ＬＥＤスピードメーター＆機械式タコメーターキット　取扱説明書

商品番号：０５－０５－００３０
適応車種及びフレーム番号
ＨＯＮＤＡ
モンキー：Ｚ５０Ｊ－２００００01～
：ＡＢ２７－１００００01～１８９９９９９
ゴリラ　：ＡＢ２７－２５００００１～
※弊社製現行φ２７正立､φ３０正立フォークキット装着車のみ対象となります。
又、弊社製ヘッドライトケース（品番：００－０５－００６３）の同時装着が必要となります。

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

◎純正ヘッドライトケースではお使い頂けません。純正ヘッドライトケースでは、純正メーターの差込口が干渉する為、弊社製ヘッドライトケース（品番：００－０５－００６３）への交換が必要になります。
◎当製品は、１２Ｖ車専用です。６Ｖ車での使用は出来ません。又、スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、ハイパーＣＤＩを除いて、他の点火系部品との併用はなさらないで下さい。メーターが正常に作動しなくなります。
◎外品のバッテリーレスキットとの同時装着はしないで下さい。
◎当製品にはタコメーターユニットが付属していません。機械式タコメーターは１：６.５のギアレシオになっていますので、タコメーターユニットは必ず、１：６.５のギアレシオの製品を別途ご購入下さい。又、シリンダーヘッドの種類によりタコメーターユニットが異なりますので、シリンダーヘッドに適したユニットを使用して下さい。

～特　徴～

スピードメーターはオドメーター付きで１４０ｋｍ／ｈまで測定出来ます。
タコメーターは精度の高い機械式で最高表示回転数は１４,０００ｒｐｍ。
メーター本体は耐久性の高いステンレスを使用し、ラバーマウント式により振動低減させています。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・取り付け作業は、必ずエンジン冷間時（３５℃以下）に行って下さい。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行った場合、火傷の原因となります。
・作業を行う際は、安全に十分注意し作業に適した工具を用いて行って下さい。
・各ボルト、ナット類は必ずトルクレンチを使用し、指定トルクで締め付けて下さい。
・本品には運転者に注意を促す速度警告灯がついておりませんので、速度超過には十分注意をし、安全運転を行って下さい。
・走行前は、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。

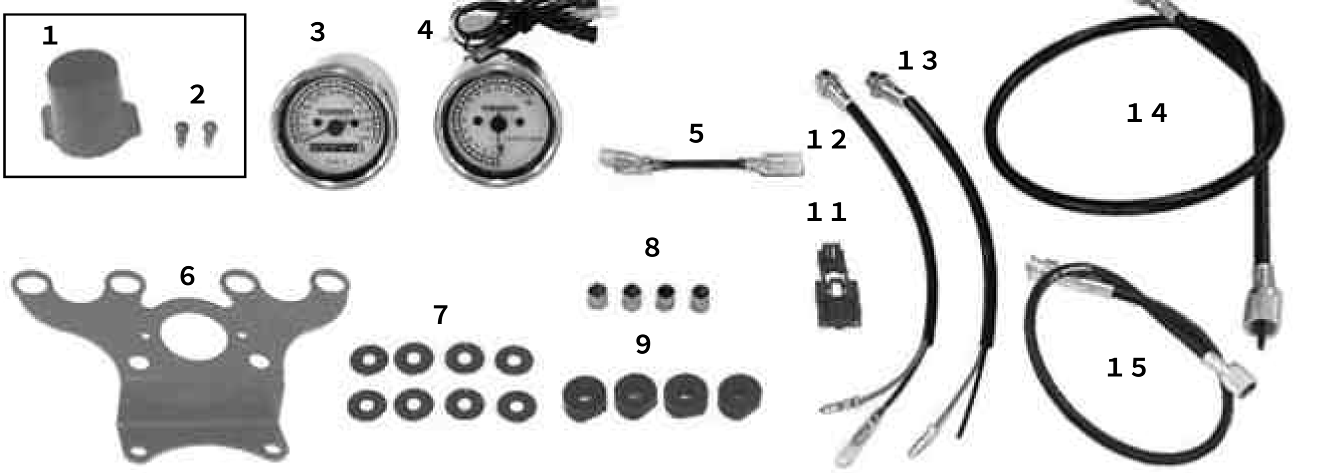
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

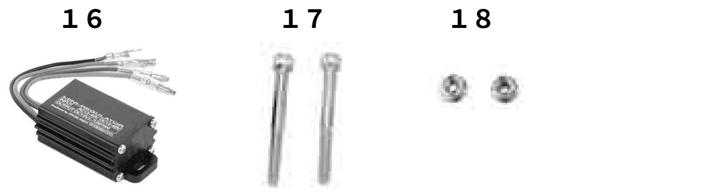
・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

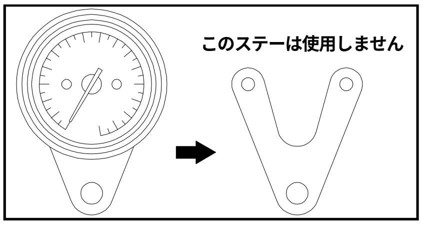
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

０９－０３－００１３







番号	商　品　内　容	数量	リペア品番	入数
1	コンビネーションスイッチカバー	1		
2	タッピングスクリュー　４×１２	2	００－００－０３０１	１０
3	φ６１ＬＥＤスピードメーター	1	０９－０１－００５１	1
4	φ６１ＬＥＤ機械式タコメーター	1	０９－０５－００９１	1
5	サブコード（黒）	1	３７２２４－１８１－Ｔ００	1
6	メーターステー	1	３７２０１－１８１－Ｔ０１	1
7	プレーンワッシャ　５×１８	8	００－００－０２７３	１０
8	カラー	4	００－０５－０００１９	４個SET
9	クッションラバー	4		
１０	６角ナット　５mm	4	００－００－０００２	8
１１	エレクトロタップ	1	００－０５－００１５	5
１２	ＬＥＤインジケーター（グリーン）	1	０９－００１－０３	1
１３	ＬＥＤインジケーター（オレンジ）	1	０９－００１－０４	1
１４	スピードメーターケーブルＡＳＳＹ.　６７０mm	1	０９－０１－００６７	1
１５	タコメーターケーブルＡＳＳＹ.	1	００－０５－００２２	1
１６	ミニレギュレーター	1	０５－０６－０００１	1
１７	ソケットキャップスクリュー　６×６０	2	００－００－００４５	3
１８	フランジロックナット　６mm	2	００－００－００９１	6

※部品番号１０番は、メーターに付いています。

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
　予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

Feb./03/ 14

～取 り 付 け 要 領～

１．⑥メーターステーに⑨クッションラバー４個を取り付け、⑧カラーをクッションラバーにそれぞれ差し込みます。

２．④タコメーターのネジ部に⑦プレーンワッシャ５×１８を入れ⑥メーターステー右側にタコメーターを取り付けます。⑨クッションラバー裏側より⑦プレーンワッシャ５×１８を入れ、⑩６角ナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。

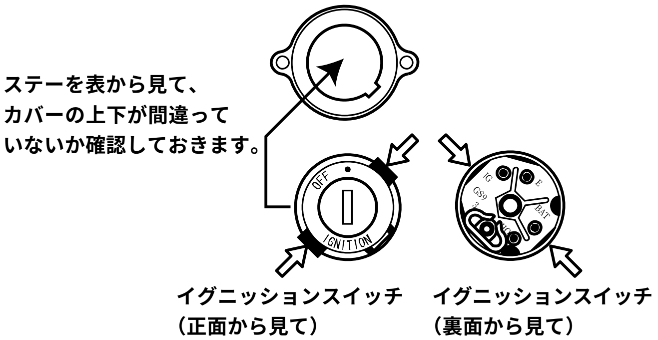
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５Ｎ・ｍ（０．５ｋｇｆ・ｍ）

３．③スピードメーターネジ部に⑦プレーンワッシャ５×１８を入れ⑥メーターステーにスピードメーターを取り付けます。⑨クッションラバー裏側よりタコメーター同様に⑦プレーンワッシャ５×１８を入れ⑩６角ナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５Ｎ・ｍ（０．５ｋｇｆ・ｍ）

４．⑥メーターステーに⑫グリーンインジケーター、⑬オレンジインジケーターをそれぞれ取り付け、締め付けます。
※締めすぎに注意して下さい。

５．①コンビネーションスイッチカバーの切り欠き部が右斜め下になる様②タッピングスクリューでカバーを取り付けます。ノーマルライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外し、ロックの爪が掛かるまでスイッチをスイッチカバーに差し込みます。
（ライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外す場合、細目のドライバー等で２箇所のロックの爪を内側に押しながらスイッチを抜き取って下さい。）



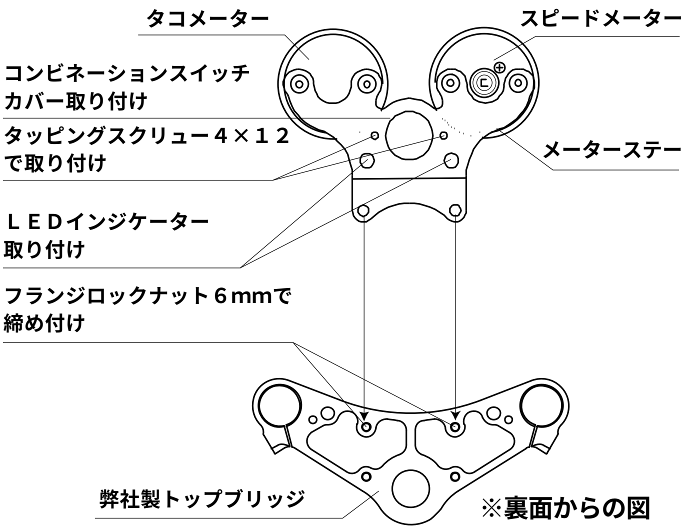
矢印部分に２ヶ所爪があります

６．ハンドルホルダー前側２本のソケットキャップスクリューを外し、付属のソケットキャップスクリューに交換し指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１．２ｋｇｆ・ｍ）

トップブリッジ裏面の交換したキャップスクリュー部分にメーターステーを入れフランジナットを取り付け指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１．２ｋｇｆ・ｍ）



（メーターとヘッドライトが干渉したり、クリアランスが少ない場合は、ヘッドライトステーの高さ調整を行って下さい。）

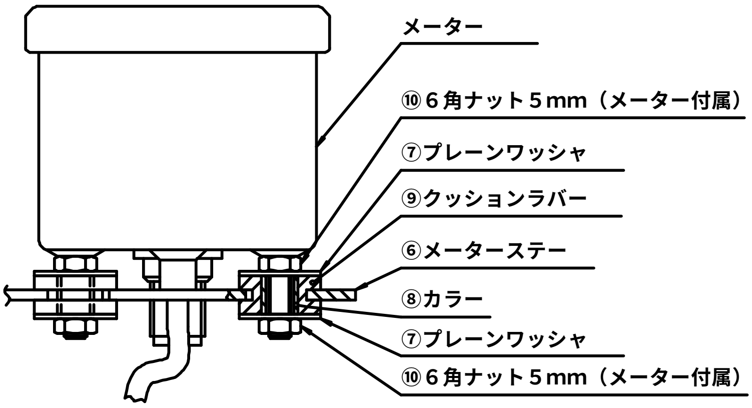
７．メーターとインジケーターの各配線を配線図の通り接続して下さい。

８．⑭スピードメーターケーブル及び⑮タコメーターケーブルを接続し、ヘッドライトユニットを取り付けて下さい。
エンジンを始動して各メーター及びインジケーターの点灯状況、④タコメーターの作動を確認し、問題が無ければ安全な場所で低速走行を行い、③スピードメーターの作動確認をして下さい。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動して下さい。

正しく配線が出来ていれば、キーＯＮに連動し、両方のメーター照明が点灯します。
キーＯＮに連動しない、エンジン始動に伴い点灯する場合はすぐに使用を中止し、点検作業を行って下さい。
⇒配線が間違っている可能性があります。配線を再度確認して下さい。
⇒バッテリーが弱っている、機能を失っている可能性があります。
ヒューズもチェックして下さい。
作動にはＤＣ１２Ｖ（直流）バッテリー電源が必要です。

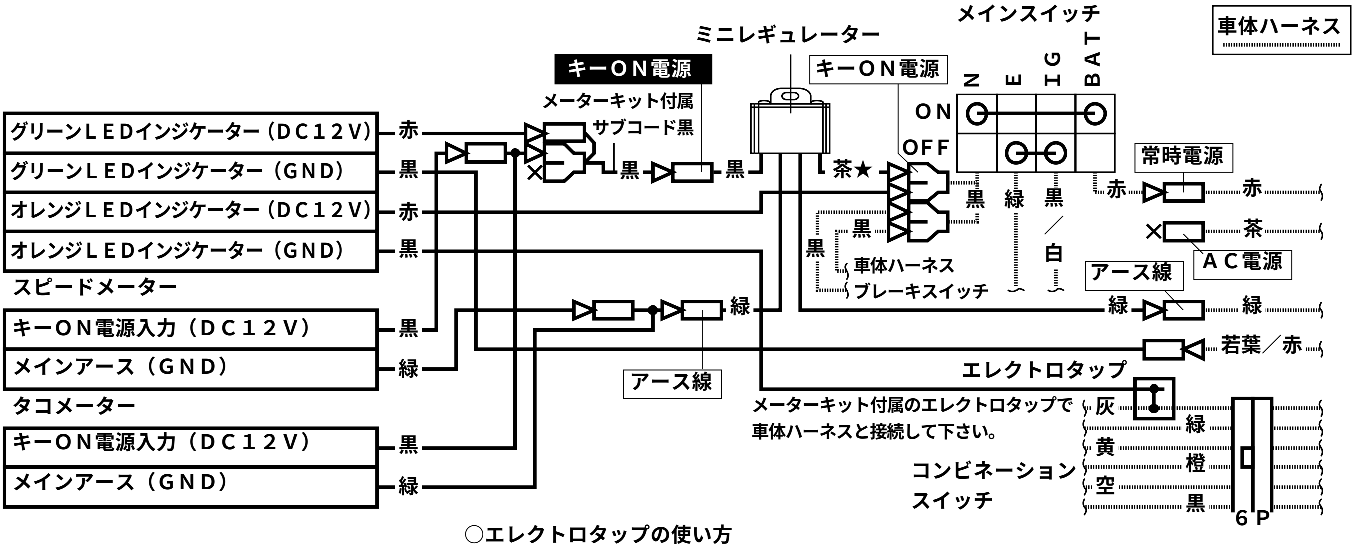
メーター組み立て図



Feb./03/ 14

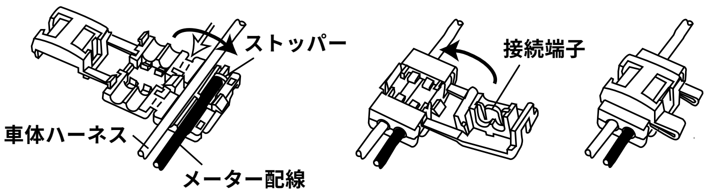
～配　線　図～

メーターの黒コードを車体の黒コードに、メーターの緑コードを車体の緑コードに接続して下さい。
★マークは接続箇所と色が異なりますので、ご注意下さい。
※ブレーキスイッチを誤ってミニレギュレーターの出力側に接続すると、消費電流の上限値を超えますのでご注意下さい。



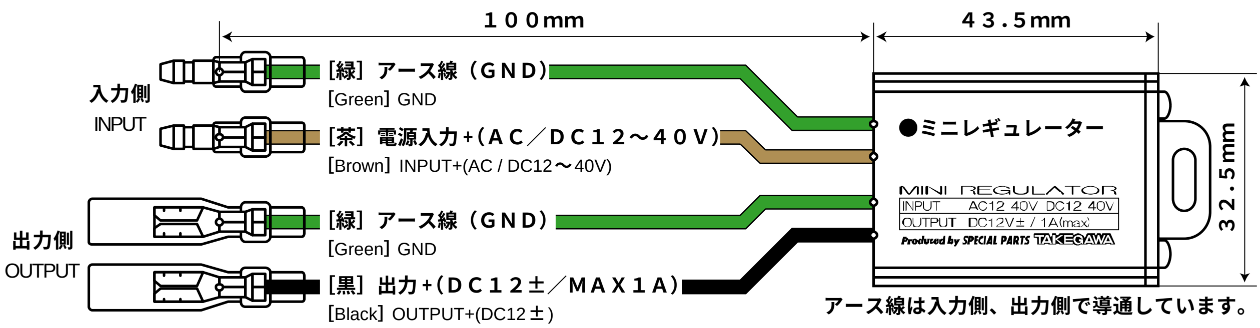
○エレクトロタップの使い方

赤	Red	白	White
黒	Black	灰	Gray
緑	Green	橙	Orange
茶	Brown	空	Light Blue
黄	Yellow	若葉	Light Green



ミニレギュレーターキットについて

接続出来る電装部品の消費電流値は、合計１Ａ（１０００mA）１２Ｖ１２Wまでです。
入力最大電圧（車体側電圧）はＡＣ４０Ｖ（交流）又はＤＣ４０Ｖ（直流）までです。



アース線は入力側、出力側で導通しています。

注意
あくまで車両電装系に問題が発生した時にメーター類を保護する為の補助レギュレーターです。
電装系に過度の問題がある状態での使用を続けると純正レギュレーターが完全に制御能力を失う恐れがあり、本製品の最大入力電圧４０Ｖを超える可能性がありますのでご注意下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川　〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９　URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７